

# H27年度 第1回仁淀川地域アクションプランフォローアップ会議の概要

日時：9月3日（木）14:00～16:30

場所：越知町民会館1階ホール

## 1 議事等

### (1) 産業振興計画関連 年間スケジュールについて

- ・H27年度のスケジュールを説明

### (2) 地域アクションプランについて

#### ア 仁淀川地域アクションプランの3年半の取り組みの総括について

- ・全38項目について説明

#### イ 事例報告

- ・仁淀川地域観光協議会、(株)ビバ沢渡から地域アクションプランの取り組み内容を報告

#### ウ 市町村・住民等との意見交換の状況について

- ・意見交換の概要について説明

#### エ 追加案件について

- ・「柑橘類等地域の農作物を活用した加工品の生産と販売拡大（越知町）及び宇佐のアサリ資源を活用した地域の活性化（土佐市）」について説明
- ・案について了承された

## 2 意見交換

### <産業振興計画関連 年間スケジュールについて>

- ・特になし

### <地域アクションプランについて>

#### ○3年半の取り組みの総括について

- ・特になし

#### ○事例報告について

##### (仁淀川地域観光協議会)

- ・佐川町に向けた愛媛県の旅行会社のツアーが減っていると聞くが実際はどうか。その対策を一緒になって考えていきたい。  
→当該旅行会社のツアーはH27年度に入って90%程度減っている。  
→旅行会社のキーマンが退職したことが一つの要因であり、旅行会社との関係を再構築したい。

##### (株)ビバ沢渡)

- ・お茶の生産に関して、業務の繁閑を考慮した建設業者との連携は考えられないか。  
→茶摘の作業は数日で終わることから、日頃の茶畑の管理を建設業者にお願いできればと考えている。地元の業者から話もいただいている。
- ・茶大福の開発の経過、製造元を聞きたい。  
→ミルで引いたお茶がブームだったことから、自分のアイデアをもとに、県の産業振

興アドバイザーに入っただき開発したもの。製造は南国市の業者に委託している。

○市町村・住民等との意見交換の状況について

・市町村との意見交換で協議した内容は、産業振興計画が次のステージに進む際に議論のテーブルに乗るのか。

→課題として庁内で共有して、次のステップに進んでいくという考えである。

・ふるさと納税の取り組みを通じて、一次産業の輸送コストが課題であると実感している。中山間地域の産業振興として解決すべきと考えるが。

→輸送コストは様々な分野に関わる解決すべき大きな課題である。県だけで解決できる問題ではなく、流通も含めて考えていきたい。

○追加案件について

・特になし

■お問い合わせ先

高知県産業振興推進部計画推進課（地域産業担当）

電 話 088-823-9334

FAX 088-823-9255

メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp